



NEWS RELEASE

2021年12月20日
東ソー株式会社

「東ソー研究・技術報告」最新巻発刊のお知らせ

東ソーは、最新の研究開発成果を紹介する「東ソー研究・技術報告」第65巻を本日発刊しました。本誌は1957年の創刊以来、当社グループの研究所、開発部、技術センター等の研究開発部門によるテクニカルレポートとして、報文、技術資料、投稿論文要旨、講演リスト、特許情報および製品紹介など多岐にわたる内容を掲載してきました。

最新巻では、電子材料分野、ライフサイエンス分野、環境・エネルギー分野で成長が目覚ましい材料に焦点をあて、総合報文4報からなる電気・電子材料特集を組みました。また合わせて、研究開発部門による報文（4編）、技術資料（10編）を収録しています。

当社は研究開発を行うにあたって、持続可能な開発目標（SDGs）の考え方を取り入れ、サステナブルな社会を目指し開発を進めています。報文・技術資料の製品・開発品にはゴールを示すロゴを付与しています。収録タイトルは下記のとおりです。

最新巻およびバックナンバーは、当社ホームページで閲覧いただけますので、ご利用ください。【<http://www.tosoh.co.jp/technology/report/index.html>】

今後も、当社事業のさらなる発展に寄与する研究開発成果を発信してまいります。

記

<収録タイトル>

1. 巻頭言

「ゴーイング・コンサーン」 取締役常務執行役員 安達 徹

2. 総合報文

「窒化ガリウムスパッタリングターゲットを用いた

Si基板上エピタキシャル成膜と評価」

アドバンストマテリアル研究所副主任研究員 末本 祐也

物質・材料研究機構 長田 貴弘 グループリーダー、他4名

「体調管理を目的としたウェアラブル汗センサの開発」

ファンクショナルポリマー研究所副主任研究員 塩飽 黎、他5名

東ソー株式会社 広報室

東京都港区芝3-8-2 〒105-8623
TEL 03(5427)5103 FAX 03(5427)5195
<http://www.tosoh.co.jp>



NEWS RELEASE

「ジルコニアのイオン伝導性に関する現状と今後の展望」

東京大学 馮 斌 特任准教授、幾原 雄一 教授

「マンガン系酸化物を酸素発生触媒とした固体高分子型水電解」

理化学研究所 中村 龍平 チームリーダー

無機材料研究所主席研究員 末次 和正、他2名

3. 報文

「新型コロナウイルス抗体検出試薬の開発」

「大量培養用温度応答性細胞培養基材の開発」

「フッ素やケイ素を含まない撥水／撥油性ポリウレタンの開発」

「In-situ 加熱 TEM によるガラス中金属コロイドの挙動解析」

4. 技術資料

「珪化物系合金を用いた新規熱電変換材料の開発」

「A Novel Liquid Cobalt Precursor for Low Temperature Deposition」

「導電性高分子 SELFTRON®の有機溶剤グレードの開発」

「The Novel System for Quantification of Aggregated Antibodies」

「新規卵巣がんマーカー E テスト「TOSOH」®II (TFPI2)」

「2019 新型コロナウイルス RNA 検出試薬 TRCReady® SARS-CoV-2 i の開発」

「半導体薬液用容器に適した高密度ポリエチレン」

「超高分子量メタロセン PE の樹脂配合および成形条件の微多孔膜物性への影響」

「エコタイヤ用新規石油樹脂の開発」

「MOCA フリー高耐熱ウレタンエラストマー」

以上